

■西松Green Way ～2017年度実績と2018年度以降の目標～

2016年度から、中期経営計画や「エコ・ファーストの約束」の達成に向けた環境施策全般を「西松Green Way」として一つにまとめ、管理しています。

| 環境方針 | 環境目的 | 目的指標 | 2017年度 | | 目標 | | |
|--|--------------------|--|--|---------|-------------------------|-----------------------------|--|
| | | | 実績 | 達成度評価※a | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
| 地球温暖化防止 | 施工におけるCO2排出量の削減 | 施工における1億円あたりのCO2排出量 (t-CO2/億円) | 18.1t-CO2/億円 (目標 23.7) | ◎ | 21.2t-CO2/億円 | 18.9t-CO2/億円 | 16.6t-CO2/億円 |
| | | 施工におけるCO2排出削減量 (対前年度) | 2016年度比 1,528t-CO2削減 (目標 1,300t-CO2削減) | ◎ | 2016年度比 2,600t-CO2削減 | 2016年度比 9,600t-CO2削減 | 2016年度比 16,500t-CO2削減 |
| | 施工以外のCO2排出量の削減 | オフィスにおけるCO2排出量 (t-CO2) | 1,493t-CO2 (目標 1,499) | ◎ | 2016年度比 2%削減 1,484t-CO2 | 2016年度比 3%削減 1,469t-CO2 | 2016年度比 4%削減 1,454t-CO2 |
| | | ZEBに向けた設計技術の確立 (オフィスビルの設計段階でのCO2削減) | ZEB Readyの達成 (対象建築物の基準1次エネルギー値×50%) (目標 社有物件を対象としたNearbyZEBの試設計) | ◎ | ZEB実証棟の計画・設計を実施 | 竣工済省エネビルの運用段階における省エネ技術の効果検証 | Nearby ZEBの達成 (対象建築物の基準1次エネルギー値×25%) ※創エネを含む |
| | スコープ3の把握 | 温室効果ガス排出量算定に関する環境省の「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン」を参考に、自社の事業活動範囲外での間接的排出(スコープ3)について把握し、公表する。 | | | | | |
| 生物多様性保全 | 工事中の生物多様性保全 | 「生物多様性配慮シート」の配慮事項対応現場数 | 全現場の99% (240現場) (目標 85%) | ◎ | 全現場 | 全現場 | 全現場 |
| | 生物多様性保全に関する意識の高揚 | 生物多様性保全活動の実施 (現場の活動を除く) | 年間2件 ※累計8件 (目標 年間2件以上) | ◎ | 年間2件以上 | 年間2件以上 | 年間2件以上 |
| 建設副産物の発生抑制・リサイクル | 廃棄物ゼロエミッション | 最終埋立て処分率 ※b | 2.71% (目標 3%以下) | ◎ | 2.8%以下 | 2.7%以下 | 2.6%未満 |
| | | 電子マニフェスト導入率 | 100% (目標 99%) | ◎ | 100% | 100% | 100% |
| 環境教育を推進し、全職員の環境配慮意識の向上と、その共有を図る(グループ企業を含む) | 社員の環境意識・知識の向上 | 外部環境表彰受賞/認定 | 年間5件 ※累計10件 (目標 年間1件以上) | ◎ | 年間1件以上 | 年間1件以上 | 年間1件以上 |
| | | エコ検定 合格者 | 累計2,175人 (目標 累計2,100人) | ◎ | 累計2,250人 (全職員の約86%) | 累計2,300人 (全職員の約88%) | 累計2,350人 (全職員の約90%) |
| | | 環境セミナーの実施回数 | 本・支社 各1回実施 | ◎ | 本・支社各1回 | 本・支社各1回 | 本・支社各1回 |
| | 環境コンプライアンスのための人材育成 | 社内担当者講師による環境講習会の実施 | 本・支社 各1回以上実施 | ◎ | 本・支社 各1回以上 | 本・支社 各1回以上 | 前年度までの実績に基づき施策立案 |

※a: ◎達成(100%) / ○ほぼ達成(達成度90%超) / △未達成

※b: 2017年度までは、建設汚泥、特別管理産業廃棄物、石綿含有建材など特殊なものを除く。

2018年度以降は、建設汚泥を含み、特別管理産業廃棄物、石綿含有建材など特殊なものを除く。